

平成4年6月5日 第3種郵便物認可(毎月1回25日発行)

令和3年5月27日発行 KTK 増刊通巻 5127号

KTK

しがなれん

特定非営利活動法人  
滋賀県難病連絡協議会  
第38回通常総会



議 案 書

と き：令和3年（2021年）6月6日（日）10：00～12：00

と ころ：滋賀県難病相談支援センター 研修室

大津市京町四丁目3-28（滋賀県厚生会館内）

主 催：特定非営利活動法人滋賀県難病連絡協議会

大津市京町四丁目3-28（滋賀県厚生会館内）

TEL・FAX 077-510-0703 Eメール [siga-nanren@kvd.biglobe.ne.jp](mailto:siga-nanren@kvd.biglobe.ne.jp)

# 重 要

日頃は、当協議会運営におきまして多大なご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

第 38 回通常総会議案書を送らせていただきました。

総会は新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため自粛し、これまでにない形で最小限の参加者にて実施させていただきます。

現在の社会情勢等をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

議案書、監査報告書をご覧いただき、ご欠席の方は委任状を必ずご返送ください（別添ハガキ）

なお、ご意見ご質問等がある場合は、別添ハガキまたは事務所へメール、FAXでご送付ください。

6月3日必着にてご返送をよろしくお願いいたします。

# 第38回通常総会のお知らせ

平成27年(2015年)1月に施行された「難病の患者に対する医療等に関する法律」(難病法)によって、我が国の難病対策は、法的根拠を持つ総合的対策として新しく出発しました。

難病法第2条の基本理念では、難病患者が地域社会において尊厳を持って生きることができるよう、共生社会の実現に向けて「難病の特性に応じて、社会福祉その他の関連施策との有機的な連携に配慮しつつ、総合的に行われなければならない」と定められています。

障害者施策や就労支援など、少しずつ施策の改善が始まっています。その障害が見えづらいことから、ヘルプカードの浸透を望んでいますが周知をはじめまだまだ多くの課題があります。

こうしたことから、難病患者が難病であることを開示できるような社会の実現、安心して地域で暮らし続けられるように、また、障害者権利条約の内容に近づけるようにしていくために、私たち滋賀県難病連絡協議会の活動が重要になってきます。

前号でお知らせしたとおり、第38回通常総会が令和3年(2021年)6月6日(日)滋賀県難病相談支援センター(研修室)において開催されます。

今年度の総会は、議案書のとおり令和2年(2020年)度事業報告・活動決算、令和3年(2021年)度事業計画・活動予算に加え、役員改選等が提案される総会となります。

左記「重要」をお読みいただき、コロナウイルス感染症拡大防止のためのハガキ(委任状)への協力と当日のご理解ある行動をお願いいたします。

# 通 常 総 会 次 第

開 会

黙 禱

理事長挨拶

議 長 選 出

定足数確認

議 事

第 1 号議案 令和 2 年（2020 年）年度 事業報告承認の件

第 2 号議案 令和 2 年（2020 年）年度 活動決算承認の件

監査報告

第 3 号議案 令和 3 年（2021 年）年度 事業計画（案）承認の件

第 4 号議案 令和 3 年（2021 年）年度 活動予算（案）承認の件

第 5 号議案 役員改選

議 長 解 任

## 令和2年（2020年）度事業報告

平成27年（2015年）1月に難病の患者に対する医療等に関する法律（難病法）が施行され6年が経過しました。国においては、難病法制定後の見直しに向けて検討が行われています。2020年度は、そのための重要な年であり、JPAの動きと足並みを揃え、法制定後の見直しに向けてより良いものとなるように取り組みを進めました。研究促進のためのデータ登録やゲノム解析など患者の立場から留意すべき課題が多くあります。

また、重症度分類により指定難病の医療費助成制度から外れた難病患者の実態を知ることや、患者が難病であることを開示できるような社会の実現に向け、安心して地域で暮らして行けるように、私たち滋賀県難病連絡協議会の活動の進展に努めました。

### I 難病連の組織強化

#### 1 加盟団体の育成と相互協力、会員・賛助会員の拡大

「ひとりぼっちの難病患者をなくそう」をスローガンに患者・賛助会員の活動を図りましたが、コロナ禍により縮小せざるを得ませんでした。

#### 2 安定した組織の運営

事務局体制を充実させるため、引き続き事務局長を置き、安定した組織運営が実現できるように努めました。難病連が設置運営するしかなんれん作業所には作業所運営委員会、滋賀県難病相談支援センターにはセンター運営委員会を設置し、難病連としての組織運営に取り組んでいます。

また、協議会の設置目的が達成できるよう総務委員会、財政強化委員会、啓発・広報委員会、事業委員会の4委員会を設置していますが、コロナ禍により感染拡大の防止に努め、滋賀県の「コロナとのつき合い方滋賀プラン」のステージに合わせて縮小をし活動しました。

#### 3 入れ歯リサイクル事業、難病・慢性疾患患者支援自動販売機および天然水サーバーの設置事業、イエローシートキャンペーンの拡大は、活動資金の多くを占めている事業であり、機関紙によるPRなどより一層の拡大に努めました。

### II 相談支援受託事業（滋賀県難病相談支援センター）

難病にかかる不安、医療情報、仲間、制度などに係る相談支援を滋賀県から受託して実施しました。

#### 1 利用状況

令和2年（2020年）4月1日～令和3年（2021年）3月31日 【総利用者数 合計 1,307人】

- ・相談件数（人数）・・・・・・・・ 268件（151人）  
（内訳：面談 34件 35人、電話等 175件、メール等 12件、その他 47件）
- ・問い合わせ件数 ・・・・・・・・ 622件（内訳：来所 50件、電話等 572件）
- ・講演・交流会 ・・・・・・・・ 51人（2回実施・センター外会場25人）
- ・ホッとサロン、土曜日開所、研修室等・・ 428人  
（ホッとサロン51人、交流会第一土曜日377人）
- ・その他利用 ・・・・・・・・ 55人（談話室・研修室などの利用者数）

#### 2 各種相談支援

##### ①所内相談

- ・電話相談：10時から16時まで
- ・面接相談：10時から16時まで

- ・内 容：電話・メール・面接による療養、日常生活、就労等の相談、支援を行う。

第1土曜日 13時30分～16時（祝祭日・年末年始は閉館）

## ②出張相談

例年、保健所の特定医療費受給者証の更新に併せて実施していたが、令和2年度は保健所での更新はされなかったため、出張相談は実施していない。

## 3 医療講演会および交流会

### ① センター主催で1回開催しました。

11/10（水）難病コミュニケーション支援講座（難病相談支援センター）

### ② 患者会共催で1回開催しました。

膠原病（11/22（日）草津）

## 4 就労支援

### ①所内就労相談

平成27年（2015年）9月から、ハローワーク大津難病患者就職サポーターと「難病患者就労相談日」を毎週金曜日に設定しています。

### ②難病患者のための就労・生活支援セミナー

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

## 5 ホットサロン

難病患者や家族の仲間づくりなど社会参加の促進につながるよう、気軽に集える場を設けました。また、参加しやすいように各保健所でも開催しました。

- ・開催場所：センター2回、各保健所8回（3回は新型コロナウイルス感染症のため中止） 計10回
- ・開催内容：患者会でのコミュニケーション等で療養生活の向上及び社会参加の促進につなげている。

## 6 難病支援ボランティア養成講座

難病患者や家族支援を必要とする方々が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援するために、疾患理解や生活上の支障等の理解を深める養成講座を開催しています。令和3年（2021年）度は高島保健所より要望があり開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

## 7 ピア・サポート

- ・ピア・サポーターの登録制に変更して6年目になります。登録者16名が相談を行い、件数は電話相談が10件、面接相談が3件、メール0件でした。
- ・ピア・サポーターと新たにピアサポートに興味を持っている方を対象に、ピア・サポートの基礎と応用を学びピア・サポート技術の強化と新たなサポーターの養成を行い、ピア・サポート事業に役立たせることを目的に研修会を毎年実施していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の意味もあり中止しました。

## 8 在宅難病患者意思伝達装置貸出

在宅療養に必要な意思伝達装置などの貸出を行い、個々の状況に合った機器を選定、操作を習得していただき、療養生活の質やコミュニケーションが向上することを支援します。県担当者会議でデモンストレーションを行うことで利用者が増えています。

- ・伝の心 15台（大津市保健所3件、彦根保健所3件、草津保健所4件、東近江保健所2件、甲賀保健所1件、長浜保健所2件）
- ・ペチャラ 3台（彦根保健所3件）

## 9 日常生活用具の展示

生活のしづらさを軽減し、自立した生活が送れるように、自助具作成ボランティアが作成した自助具の展示を行い、必要に応じて支援員による相談対応を行います。

## 10 センターだより

- ・27号を10月、28号を2月に発行しました。
- ・27号は、新型コロナウイルス感染症の動向・対策、特定医療費(指定難病)受給者証延長、医療講演会報告等
- ・28号は、難病患者就労相談の状況、医療講演会、新型コロナウイルス感染症対策等

## 11 滋賀県難病相談支援センター運営委員会の開催

平成28年(2016年)度より、難病相談支援センター事業の円滑な運営と事業内容の充実・強化を図るため、運営委員会が設置されました。医療関係、社会福祉関係、職業関係、当事者、学識経験者、行政関係からなる14名の委員により活発な議論が行われました。

令和2年(2020年)12月8日(火)

支援センターの実績報告と事業の課題について検討。

## Ⅲ 調査研究啓発事業

### 1 難病のつどいの開催

滋賀県と協働して第12回難病のつどいの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス拡大防止のため中止としました。

### 2 世界稀少難病の日(RDD)イベント

コロナ禍ではありましたが、3密を守り、少人数で開催しました。

日時：2月28日(土)13:00~15:00

場所：滋賀県難病相談支援センター研修室

内容：「あなたのメッセージ、全員集合inしが」

- ・メッセージ・写真・イラスト等、会員や家族等の声を集める
- ・メッセージを貼り作品を仕上げる

1) 打ち合わせ 2回

2) 会場準備1回

メッセージ：65作品          参加者：13名

### 3 各種会議への参加等

難病法制定以降難病対策の推進に関する理解が高まり、会議への出席依頼要請が増加しています。滋賀県難病対策推進会議をはじめ滋賀県が主催する会議や滋賀県難病医療連携協議会運営会議、各市主催の会議、難病法に基づいて保健所圏域ごとに設置された「難病対策推進地域協議会」「滋賀県障害者差別の解消に関する条例策定のための会議」に会員が参加して患者の声を直接伝えることができました。

#### 1) 圏域難病対策地域協議会

- ・大津圏域    12/10、2/4(書面開催)
- ・湖南圏域    コロナウイルス感染症拡散防止のため中止
- ・甲賀圏域    書面開催
- ・東近江圏域    コロナウイルス感染症拡散防止のため中止
- ・湖東圏域    コロナウイルス感染症拡散防止のため中止
- ・湖北圏域    コロナウイルス感染症拡散防止のため中止
- ・高島圏域    書面開催

## 2) 出席要請会議

- ・滋賀県医療審議会
- ・滋賀県在宅医療等推進協議会
- ・滋賀県難病対策推進協議会
- ・滋賀県災害時要配慮者支援ネットワーク会議
- ・滋賀県障害者施策推進協議会
- ・滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会
- ・滋賀県手話言語や情報コミュニケーションに関する条例検討小委員会
- ・滋賀県ユニバーサルデザイン推進検討専門分科会
- ・滋賀県身体障害者福祉協会理事会
- ・滋賀県身体障害者社会参加推進協議会
- ・滋賀県難病医療連携協議会
- ・滋賀県リハビリテーション協議会
- ・滋賀県防災と保健・福祉の連携モデル構築のための意見交換会
- ・草津市自立支援協議会
- ・近江八幡市障害福祉計画等策定委員会
- ・近江八幡市障がい児者地域自立支援協議会

## 4 高齢難病患者への取組

高齢難病患者で身体等に障害がある場合は、障害者総合支援法に基づいて市町の障害福祉サービスが受けられていたものが、65歳になって介護保険優先の考えから、今まで受けられていた支援が市町によって受けられないという実態があります。

厚生労働省の通達に「柔軟な対応」とあることを踏まえ、県や市町に対して他の障害者団体と連携して働きかけていきます。

## 5 災害対応への取り組み

各地で大きな災害が発生しており、災害への対応が急務となっています。自分の身は自分で守るために必要な日頃の備えや発生時の支援体制等に取り組む必要があります。要介護者としての登録の方法や個別支援計画、福祉避難所等取り組み等、各圏域の会議にて検討しました。自らが市町から情報を得ていく努力も必要と思われます。

- ・災害勉強会：10/27 滋賀県危機管理センター  
「みんなで考えよう！水害から命を守る『流や冷水』」 参加者20名

## 6 障害者啓発イベントへの各種参加

- ・滋賀県障害者週間  
12/1～12/6 ビバシティ彦根 パネル展示、ティッシュ設置 参加者4名  
12/6(日)「滋賀県障害者差別のない共生社会づくり条例フォーラム」開催 参加者1名

## 7 会員等への情報発信

今年度も、ホームページの充実に取り組みました。会員がタイムリーに情報が得られるよう運営していきます。また、機関紙「しかなんれん」を年3回発行し、会員及び賛助会員をはじめ多くの方に難病を理解していただくための啓発活動に取り組みました。

## IV 障害福祉サービス事業(しかなんれん作業所)

指定障害福祉サービス事業所として、生活介護と就労継続支援B型事業を実施して4年が経過しました。障害や難病を抱えながらも『何かで社会参加したい、何かで役に立ちたい』という願いに応えるために、関係者団体と共同・連携しながら活動を進めてきました。また病名が同じでも症状が一人一人異なるために、疲労や病状悪化やス



トレスなど体調への影響などを常に考えながら過度にならないように実践や活動を進めてきました。今後も保健所や病院の地域連携室などにパンフレットを設置して周知を行っていきます。

コロナウイルス感染症対策・利用者のクールダウン用スペースの確保、三密を避けることを目的に含め、1部屋賃貸契約をしました。コロナ関連の助成制度も利用し、9月より3部屋で活動をしています。

作業所運営委員会の開催（1回）・・・利用者と家族が参加しています。

コロナウイルス感染症拡大により縮小

職員会議（毎月1回）

生産活動会議（毎月1回）

## 1 生活介護

利用者の状況（利用定員 8名、利用者7名）

疾病別：多発性硬化症、ミトコンドリア病、知的障害、パーキンソン症候群、広汎性発達障害、総合失調症、ウイルソン病

地域別：草津市3名、守山市2名、野洲市1名、栗東市1名

### 1) 受託作業

- ・ワークロード（紙クッション詰め）
- ・生協ステーション（生協商品の仕分け・受け渡し）
- ・サワムラ
- ・ゆうちょ銀行掃除（月/1）

### 2) 療育

- ・散歩・ストレッチ体操・脳トレ・カードゲーム等個々に確認しながらおこなう。

### 3) 社会参加

- ・イベント、バザーは新型コロナウイルス感染防止のために中止となる。

### 4) 利用者の賃金

- ・1ヶ月 15日以上皆勤500円、1日単価50円（午前）1ヶ月平均695円
- ・年1回 賞与支給 出勤日数により算出 平均 4,871円

### 5) 行事、活動（コロナウイルス感染防止を配慮し活動をおこなう）

令和2年（2020年）	4月2日	お花見 送迎帰りに草津・野洲に分かれておこなう
	10月7日	守山美術館へ（連山さん作品）
	10月21日	ハロウィン（作業所にて）
	12月2日	佐川美術館へ（ムーミン展）
	12月21日	山本ナース演奏会（作業所にて）
令和3年（2021年）	2月3日	節分行事（作業所にて）
	3月30日	災害時の避難訓練
	3月30日	お花見（じゅらくの里）

### 6) 職員体制

施設長 常勤（兼任）	1名
サービス管理責任者（兼任）	1名
生活支援員（常勤）	1名

生活介護支援員（パート） 3名（2名B型と兼任）  
看護師 1名

## 2 就労継続支援B型

利用者の状況（利用定員 12名、利用者 10名）

疾病別：クローン病、ファロー四徴症、慢性腎不全、パーキンソン病、ウイルソン病、多発性硬化症  
精神疾患、広汎性発達障害

地域別：大津市1名、草津市5名、野洲市1名、栗東市3名

### 1) 受託作業

- ・連合滋賀（チラシ折り、ティッシュへ挟み込み、配達）
- ・株式会社ヒロノ技研（スパーサー清掃）
- ・株式会社近商物産（サンタブーツ組み立て）
- ・岡安ゴム（バリ取り）
- ・リビング（ポスティング）
- ・駅前駐車場掃除

### 2) 社会参加

- ・イベント、ハザーは新型コロナウイルス感染防止のために中止となる。

### 3) 利用者の賃金

- ・1ヶ月 15日以上皆勤500円  
1日単価200円 1ヶ月平均 3,918円 ボーナス含む平均 6,421円
- ・年2回 賞与支給 出勤日数により算出 平均 25,750円

### 4) 行事、活動（新型コロナ感染防止を配慮し活動をおこなう）

生活介護と内容同じく。

### 5) 職員体制

施設長 常勤（兼任）	1人
サービス管理責任者（兼任）	1人
職業指導員	1人（会計兼任）
生活支援員（常勤）	1人
生活支援員	1人（生活介護兼任）

## V その他

### 1 県への要望および回答

令和2年（2020年）9月10日付けで滋賀県知事に対して「2021年度社会福祉施策に対する要望書」を提出しました。

上記の要望書に関して、令和2年（2020年）12月23日付けで回答がありました。要望書と回答書の内容は機関誌「しがなんれん」4月号に掲載しています。

### 2 滋賀県難病対策推進議員連盟

今年度は、結成から12年が経過しました。議員の変更がありました。引き続き活動に対し協力を要請しま

した。

### 3 国会請願署名街頭啓発

JPA 国会請願の署名行動において、街頭署名行動はコロナ禍により中止しました。

署名総数 5,084筆 募金総額 39,800円

### 4 法人運営

1) 会員数 446人(令和3年3月末)

賛助会員数 109人

#### 2) 第37回通常総会の開催

令和2年(2020年)6月7日(日)

滋賀県難病相談支援センター 研修室

#### 3) 理事会等の開催

- ・理事・監事会 7回(6/20, 8/8, 8/29, 10/17, 12/19, 2/20, 3/27)
- ・三役会 8回(4/14, 5/15, 7/22, 10/1, 11/30, 2/4, 3/4, 3/25)
- ・各委員会 総務委員会1回、財政強化委員会1回、啓発・広報委員会5回、事業委員会0回
- ・センター運営委員会 1回(12/8)
- ・センター職員会議 12回(4/1, 5/21, 6/18, 7/30, 8/27, 9/17, 10/15, 11/19, 12/24, 1/21, 2/25, 3/22)
- ・作業所運営委員会 1回(6/15)
- ・作業所職員会議 10回(5/1, 6/1, 7/27, 8/26, 9/9, 10/21, 11/25, 12/15, 2/24, 3/31)
- ・JPA総会 書面参加
- ・国会請願行動 中止
- ・JPA近畿ブロック交流会 延期

## 令和2年(2020年)度 活動計算書

令和2年(2020年)4月1日から令和3年(2021年)3月31日まで

特定非営利活動法人 滋賀県難病連絡協議会

(単位:円)

科 目	決算額	予算額	増減
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	156,500	157,000	△ 500
賛助会員受取会費	194,217	156,000	38,217
2 受取寄付金			
一般受取寄付金	201,511	120,000	81,511
請願募金受取寄付金	7,450	10,000	△ 2,550
自販機等受取寄付金	937,250	1,015,000	△ 77,750
入れ歯リサイクル受取寄付金	597,183	300,000	297,183
3 受取助成金等			
受取自治体補助金	1,194,097	88,000	1,106,097
受取民間助成金	80,000	15,000	65,000
4 事業収益			
相談支援受託事業	9,820,000	11,150,000	△ 1,330,000
障害者福祉サービス事業	18,596,004	17,900,000	696,004
(1)生活介護就労支援B型事業	17,726,114	17,000,000	726,114
(2)生産活動事業	869,890	900,000	△ 30,110
5 その他			
受取利息	127	1,000	△ 873
雑収益	383,426	304,000	79,426
経常収益 計	32,167,765	31,216,000	951,765
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	17,243,937	18,689,000	△ 1,445,063
法定福利費	1,347,080	1,223,000	124,080
通勤費	1,598,304	744,000	854,304
福利厚生費	28,293	67,000	△ 38,707
人件費 計	20,217,614	20,723,000	△ 505,386
(2)その他経費			
材料仕入	111,665	100,000	11,665
利用者賃金	784,020	800,000	△ 15,980
諸謝金	662,357	1,003,000	△ 340,643
旅費交通費	73,666	300,000	△ 226,334
通信運搬費	257,036	517,000	△ 259,964
印刷製本費	258,763	357,000	△ 98,237
消耗品費	1,231,302	163,000	1,068,302
修繕費	3,850	50,000	△ 46,150
水道光熱費	211,609	180,000	31,609
車両費	958,202	1,200,000	△ 241,798
地代家賃	2,172,970	1,600,000	572,970
使用料賃借料	1,739,369	2,175,000	△ 435,631
保険料	126,240	126,000	240
支払手数料	39,712	19,000	20,712
諸会費	103,000	93,000	10,000
支払負担金	0	31,000	△ 31,000
支払助成金	0	14,000	△ 14,000
減価償却費	253,522	0	253,522
雑費	42,168	30,000	12,168
租税公課	0	3,000	△ 3,000
その他経費 計	9,029,451	8,761,000	268,451
事業費 計	29,247,065	29,484,000	△ 236,935

2 管理費			
(1)人件費			
給料手当	973,849	850,000	123,849
通勤費	82,320	75,000	7,320
人件費 計	1,056,169	925,000	131,169
(2)その他経費			
諸謝金	198,000	198,000	0
旅費交通費	142,950	110,000	32,950
通信運搬費	130,027	130,000	27
消耗品費	16,840	15,000	1,840
修繕費	68,310	0	68,310
水道光熱費	20,495	20,000	495
地代家賃	96,369	97,000	△ 631
使用料賃借料	27,088	100,000	△ 72,912
支払手数料	2,064	2,000	64
諸会費	44,536	40,000	4,536
支払負担金	65,081	94,000	△ 28,919
減価償却費	60,686	0	60,686
租税公課	900	1,000	△ 100
その他経費 計	873,346	807,000	66,346
管理費 計	1,929,515	1,732,000	197,515
経常費用 計	31,176,580	31,216,000	△ 39,420
Ⅲ 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用 計	0	0	0
当期正味財産増減額	991,185	0	991,185
過年度調整正味財産額	△ 39,822	0	△ 39,822
前期繰越正味財産額	15,633,163	12,755,592	2,877,571
次期繰越正味財産額	16,584,526	12,755,592	3,828,934

<補足資料> 令和2年(2020年)度 事業別損益と予算比較

事業部門: 相談支援受託事業

(単位: 円)

科目	決算額	予算額	増減
I 経常収益			
4 事業収益			
相談支援受託事業	9,820,000	11,150,000	△ 1,330,000
5 その他			
受取利息	18	0	18
経常収益 計	9,820,018	11,152,000	△ 1,331,982
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	5,627,060	7,189,000	△ 1,561,940
法定福利費	37,640	223,000	△ 185,360
通勤費	1,433,780	504,000	929,780
福利厚生費		7,000	△ 7,000
人件費 計	7,098,480	7,923,000	△ 824,520
(2)その他経費			
諸謝金	83,437	608,000	△ 524,563
旅費交通費	27,916	125,000	△ 97,084
通信運搬費	121,448	289,000	△ 167,552
印刷製本費	0	75,000	△ 75,000
消耗品費	777,359	20,000	757,359
使用料賃借料	1,688,200	2,041,000	△ 352,800
保険料	9,500	24,000	△ 14,500
支払手数料	660	11,000	△ 10,340
諸会費	13,000	13,000	0
支払負担金	0	21,000	△ 21,000
その他経費 計	2,721,520	3,227,000	△ 505,480
事業費 計	9,820,000	11,150,000	△ 1,330,000
経常費用 計	9,820,000	11,150,000	△ 1,330,000
当期正味財産増減額	18	0	18

事業部門: 調査研究啓発事業

(単位: 円)

科目	決算額	予算額	増減
I 経常収益			
2 受取寄付金			
請願募金受取寄付金	7,450	10,000	△ 2,550
3 受取助成金等			
受取自治体補助金	47,000	88,000	△ 41,000
受取民間助成金	30,000	15,000	15,000
5 その他			
雑収益	155,000	150,000	5,000
経常収益 計	239,450	263,000	△ 23,550
II 経常費用			
1 事業費			
(2)その他経費			
諸謝金	0	35,000	△ 35,000
旅費交通費	44,750	125,000	△ 80,250
通信運搬費	40,955	108,000	△ 67,045
印刷製本費	258,763	282,000	△ 23,237
消耗品費	17,363	43,000	△ 25,637
使用料賃借料	0	34,000	△ 34,000
保険料	0	2,000	△ 2,000
支払手数料	702	1,000	△ 298
支払負担金		10,000	△ 10,000
支払助成金	0	14,000	△ 14,000
租税公課	0	3,000	△ 3,000
その他経費 計	362,533	657,000	△ 294,467
事業費 計	362,533	657,000	△ 294,467
経常費用 計	362,533	657,000	△ 294,467
当期正味財産増減額	△ 123,083	△ 394,000	270,917

## 事業部門:生活介護就労支援B型事業

(単位:円)

科目	決算額	予算額	増減
I 経常収益			
3 受取助成金等			
受取国庫補助金			
受取自治体補助金	1,147,097	0	1,147,097
受取民間助成金	50,000	0	50,000
4 事業収益			
障害者福祉サービス事業			
(1)生活介護就労支援B型事業	17,726,114	17,000,000	726,114
5 その他			
受取利息	88	0	88
雑収益	0	0	0
経常収益 計	18,923,299	17,000,000	1,923,299
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	11,616,877	11,500,000	116,877
法定福利費	1,309,440	1,000,000	309,440
通勤費	164,524	240,000	△ 75,476
福利厚生費	28,293	60,000	△ 31,707
人件費 計	13,119,134	12,800,000	319,134
(2)その他経費			
諸謝金	578,920	360,000	218,920
旅費交通費	1,000	50,000	△ 49,000
通信運搬費	94,633	120,000	△ 25,367
消耗品費	435,700	100,000	335,700
修繕費	3,850	50,000	△ 46,150
水道光熱費	211,609	180,000	31,609
車両費	958,202	1,200,000	△ 241,798
地代家賃	2,172,970	1,600,000	572,970
使用料賃借料	51,169	100,000	△ 48,831
保険料	116,740	100,000	16,740
支払手数料	38,350	7,000	31,350
諸会費	90,000	80,000	10,000
減価償却費	253,522	0	253,522
雑費	34,615	30,000	4,615
租税公課	0	0	0
その他経費 計	5,041,280	3,977,000	1,064,280
事業費 計	18,160,414	16,777,000	1,383,414
経常費用 計	18,160,414	16,777,000	1,383,414
III 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
当期正味財産増減額	762,885	223,000	539,885

## 事業部門:生産活動事業

(単位:円)

科目	決算額	予算額	増減
I 経常収益			
2 受取寄付金			
一般受取寄付金	14,500	0	14,500
4 事業収益			
障害者福祉サービス事業			
(2)生産活動事業	869,890	900,000	△ 30,110
5 その他			
受取利息	11	0	11
雑収益			
経常収益 計	884,401	900,000	△ 15,599
II 経常費用			
1 事業費			
(2)その他経費			
材料仕入	111,665	100,000	11,665
利用者賃金	784,020	800,000	△ 15,980
消耗品費	880	0	880
雑費	7,553	0	7,553
その他経費 計	904,118	900,000	4,118
事業費 計	904,118	900,000	4,118
経常費用 計	904,118	900,000	4,118
当期正味財産増減額	△ 19,717	0	△ 19,717

管理部門

(単位:円)

科目	決算額	予算額	増減
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	156,500	157,000	△ 500
賛助会員受取会費	194,217	156,000	38,217
2 受取寄付金			
一般受取寄付金	187,011	120,000	67,011
請願募金寄付金	0	0	0
自販機等寄付金	937,250	1,015,000	△ 77,750
入れ菌リサイクル受取寄付金	597,183	300,000	297,183
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	0
5 その他			
受取利息	10	1,000	△ 990
雑収益	228,426	154,000	74,426
経常収益 計	2,300,597	1,903,000	397,597
II 経常費用			
1 管理費			
(1)人件費			
給料手当	973,849	850,000	123,849
通勤費	82,320	75,000	7,320
人件費 計	1,056,169	925,000	131,169
(2)その他経費			
諸謝金	198,000	198,000	0
旅費交通費	142,950	110,000	32,950
通信運搬費	130,027	130,000	27
消耗品費	16,840	15,000	1,840
修繕費	68,310	0	68,310
水道光熱費	20,495	20,000	495
地代家賃	96,369	97,000	△ 631
使用料賃借料	27,088	100,000	△ 72,912
支払手数料	2,064	2,000	64
諸会費	44,536	40,000	4,536
支払負担金	65,081	94,000	△ 28,919
租税公課	900	1,000	△ 100
減価償却費	60,686	0	60,686
その他経費 計	873,346	807,000	66,346
管理費 計	1,929,515	1,732,000	197,515
経常費用 計	1,929,515	1,732,000	197,515
III 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
当期正味財産増減額	371,082	171,000	200,082



令和2年(2020年)度 貸借対照表  
 令和3年(2021年)3月31日現在  
 特定非営利活動法人滋賀県難病連絡協議会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	111,586	
預金	13,897,529	
未収金	3,141,179	
前払金	265,348	
流動資産合計		17,415,642
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物付属設備	111,200	
建物付属設備減価償却累計額	△ 90,321	
車両運搬具	2,560,076	
車両運搬具減価償却累計額	△ 2,332,234	
器具備品	562,394	
器具備品減価償却累計額	△ 471,504	
有形固定資産計	339,611	
(2)投資その他の資産		
預託金	8,430	
投資その他の資産計	8,430	
固定資産合計		348,041
資産合計		17,763,683
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	939,189	
前受金	0	
預り金	239,968	
流動負債 合計		1,179,157
2 固定負債		0
負債合計		1,179,157
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	15,633,163	
過年度調整正味財産額	△ 39,822	
当期正味財産増減額	991,185	
正味財産合計		16,584,526
負債及び正味財産合計		17,763,683

令和2年(2020年)度 計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備、車両運搬具及び器具備品の減価償却は定率法によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科 目	相談支援 受託事業	調査研究 啓発事業	生活介護 就労支援 B型事業	生産活動 事業	事業部門 計	管理部門	合 計
I 経常収益							
1. 受取会費						350,717	350,717
2. 受取寄附金		7,450		14,500	21,950	1,721,444	1,743,394
3. 受取助成金等		77,000	1,197,097		1,274,097		1,274,097
4. 事業収益	9,820,000		17,726,114	869,890	28,416,004		28,416,004
5. その他	18	155,000	88	11	155,117	228,436	383,553
経常収益 計	9,820,018	239,450	18,923,299	884,401	29,867,168	2,300,597	32,167,765
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	5,627,060	0	11,616,877		17,243,937	973,849	18,217,786
臨時雇賃金					0		0
法定福利費	37,640		1,309,440		1,347,080		1,347,080
通勤費	1,433,780	0	164,524		1,598,304	82,320	1,680,624
福利厚生費			28,293		28,293		28,293
人件費 計	7,098,480	0	13,119,134	0	20,217,614	1,056,169	21,273,783
(2) その他経費							
材料仕入				111,665	111,665		111,665
利用者賃金				784,020	784,020		784,020
諸謝金	83,437		578,920		662,357	198,000	860,357
旅費交通費	27,916	44,750	1,000		73,666	142,950	216,616
通信運搬費	121,448	40,955	94,633		257,036	130,027	387,063
印刷製本費		258,763			258,763		258,763
消耗品費	777,359	17,363	435,700	880	1,231,302	16,840	1,248,142
修繕費			3,850		3,850	68,310	72,160
水道光熱費			211,609		211,609	20,495	232,104
車両費			958,202		958,202		958,202
地代家賃			2,172,970		2,172,970	96,369	2,269,339
使用料賃借料	1,688,200		51,169		1,739,369	27,088	1,766,457
保険料	9,500		116,740		126,240		126,240
支払手数料	660	702	38,350		39,712	2,064	41,776
諸会費	13,000		90,000		103,000	44,536	147,536
支払負担金					0	65,081	65,081
支払助成金					0		0
減価償却費			253,522		253,522	60,686	314,208
雑費			34,615	7,553	42,168		42,168
租税公課					0	900	900
その他経費 計	2,721,520	362,533	5,041,280	904,118	9,029,451	873,346	9,902,797
経常費用 計	9,820,000	362,533	18,160,414	904,118	29,247,065	1,929,515	31,176,580
III 経常外費用							
固定資産除却損							
経常外費用 計							
当期経常増減額	18	△ 123,083	762,885	△ 19,717	620,103	371,082	991,185

3. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

科 目	期首取得価格	取 得	減 少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
建物付属設備	111,200			111,200	90,321	20,879
車両運搬具	2,560,076			2,560,076	2,332,234	227,842
器具備品	775,227		212,833	562,394	471,504	90,890
合 計	3,446,503	0	212,833	3,233,670	2,894,059	339,611

令和2年(2020年)度 財産目録

令和3年(2021年)3月31日現在

特定非営利活動法人 滋賀県難病連絡協議会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	111,586	
預金		
滋賀銀行守山北支店	416,411	
ゆうちょ銀行	798,088	
滋賀銀行県庁支店	666,904	
滋賀銀行県庁支店	911,871	
滋賀銀行栗東支店	8,286,159	
滋賀銀行栗東支店	1,572,079	
滋賀銀行栗東支店	1,139,326	
ゆうちょ銀行	106,691	
未収金		
相談支援受託事業未収金	0	
生活介護就労事業B型事業未収金	2,895,748	
地域活動推進事業補助金	47,000	
R&D助成金	30,000	
保険料	0	
雑収益(コピー代)	168,431	
前払金		
車両費(自動車保険)前払金	265,348	
流動資産 合計		17,415,642
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物付属設備		
照明器具設備	111,200	
減価償却累計額	△ 90,321	
車両運搬具		
ダイハツ タント	1,344,926	
減価償却累計額	△ 1,344,925	
ダイハツ ムーヴ	1,215,150	
減価償却累計額	△ 987,309	
器具備品		
タイルカーペット	121,000	
減価償却累計額	△ 120,999	
エアコンCS284CF-W	183,884	
減価償却累計額	△ 171,323	
エアコンAYF25DM	118,800	
減価償却累計額	△ 101,158	
ノートパソコンPC-VUT25FB6S3R5	138,710	
減価償却累計額	△ 78,024	
有形固定資産 計	339,611	
(2)投資その他の資産		
預託金	8,430	
投資その他の資産計	8,430	
固定資産 合計		348,041
資産 合計		17,763,683
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
相談支援受託事業未払金	939,189	
前受金		
機関誌広告料	0	
預り金		
源泉所得税	239,968	
流動負債 合計		1,179,157
2 固定負債		0
負債 合計		1,179,157
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	15,633,163	
過年度調整正味財産	△ 39,822	
当期正味財産増減額	991,185	
正味財産 合計		16,584,526
負債及び正味財産合計		17,763,683



## 監 査 報 告 書

特定非営利活動法人 滋賀県難病連絡協議会の令和2年度における理事の職務執行について、法令、定款等に基づき適切に執行されていることを認めます。

令和2年度 活動計算書、貸借対照表および財産目録についても、収支関係書類・関係帳簿を厳重に監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

監 査 日 令和3年4月30日

監査場所 滋賀県難病相談支援センター研修室

監 事 石田 敏   
久保川 節子 

## 令和3年(2021年)度事業計画(案)

### I 難病連の組織強化

1 加盟団体の育成と相互協力、会員・賛助会員の拡大

「ひとりぼっちの患者をなくそう」をスローガンに会員、賛助会員の拡大を図ります。

2 安定した組織の運営

難病連が設置運営するしがなんれん作業所、滋賀県難病相談支援センターを含め、難病連としての組織運営に取り組んでいきます。

また、協議会の設置目的が達成できるよう4委員会(総務委員会、財政強化委員会、啓発・広報委員会、事業委員会)を充実します。

3 入れ歯リサイクル事業、難病・慢性疾患患者支援自動販売機および天然水サーバーの設置事業、イオンイエローシートキャンペーンの拡大は活動資金の多くを占めている事業であり、より一層の拡大に努めます。

### II 相談支援受託事業(滋賀県難病相談支援センター)

難病にかかる不安、医療情報、仲間、制度などに係る相談支援を滋賀県から受託して実施します。

1 相談支援

電話、面接、メール等により、療養、日常生活等に関する相談支援を行います。

特定医療費(指定難病)受給者証更新時、希望があった保健所に出向き、支援員・相談員が出張相談支援を行っていましたが、令和3年(2021年)度の受給者証更新手続きは大幅に変更され、郵送による提出になり、支援員・相談員が行う出張相談支援はありません。ピア・サポート(相談員)については、保健所事業への協力を行います。

2 医療講演会・交流会

難病の疾患理解や、日常生活の注意点、就労相談など、難病患者・家族・関係職種などを対象に医療講演会を開催します。難病相談支援センター独自開催の他、難病連絡協議会加盟団体、リハビリテーションセンター等との共同開催を行います。また、研修会の開催に併せ、患者・家族交流会も開催します。難病患者に共通したテーマの講演会も開催する予定ですが、コロナ感染症の拡大を防ぐため、Webによる医療講演会に変更を余儀なくされています。

3 就労支援

電話、来所による個別的就労相談対応を行い、ハローワークや地域圏域ごとの動き・暮らし応援センターと連携しながら就労活動支援を行います。また、難病患者のための就労・生活支援セミナーを開催する予定でいます。コロナ感染症の拡大を防ぐため、Webによるものにも変わるかもしれません。

保健所が開催する難病対策地域協議会において、就労支援の話題についても参画予定です。

4 ホットサロン

県内各保健所および難病相談支援センター(大津)を会場に交流を行います。彦根保健所ではボランティアさんを中心に行います。コロナとのつきあい方滋賀プラン対策ステージの変化で、開催を中止することもあります。

5 難病支援ボランティア養成講座

難病患者や家族支援を必要とする方々が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援するために、疾患理解や生活上の支障等の理解を深める養成講座を開催します。

## 6 在宅難病患者等、療養生活用具貸出事業

在宅療養に必要な意思伝達装置などの貸出を行い、個々の状況に合った機器を選定、操作を習得していただき、療養生活の質やコミュニケーションが向上することを支援します。（伝の心：3台 ペチャラ：2台）

## 7 日常生活用具の展示

生活のしづらさを軽減し、自立した生活が送れるように、自助具作製ボランティアが作成した自助具の展示を行い、必要に応じて支援員による相談対応を行います。

## 8 ピア・サポート

難病を持つ当事者や家族が、難病患者およびその家族の希望者に対して電話、メール、面接によってピア・サポートを行い、相談者が持つ悩みや病気を自分自身で克服できるように支援していきます。

## 9 滋賀県難病相談支援センター運営委員会の開催

平成28年（2016年）度より、難病相談支援センターのより良い運営について協議するため、外部委員を入れた運営委員会を開催しており、今年度においても開催する予定です。

## 10 普及啓発

難病相談支援センターの活動について、年2回難病相談支援センターだよりを発行します。

## Ⅲ 調査研究啓発事業

### 1 難病のつどいの開催

滋賀県と協働して難病のつどいを開催し、社会への啓発を進め難病の理解に努めます。

### 2 世界稀少・難治性疾患の日（RDD）イベント

毎年2月最終日に開催される世界同日イベントに参加します。

### 3 各種会議への参加等

難病法制定以降難病対策の推進に関する理解が高まり、会議への出席依頼要請が増加しています。滋賀県難病対策推進会議をはじめ滋賀県が主催する会議や滋賀県難病医療連携協議会運営会議、各市主催の会議、難病法に基づいて保健所圏域ごとに設置された「難病対策推進地域協議会」に会員が参加して患者の声を直接伝えていきます。

### 4 高齢難病患者への取組

高齢難病患者で身体等に障害がある場合は、障害者総合支援法に基づいて市町の障害福祉サービスが受けられていたものが、65歳になって介護保険優先の考えから、今まで受けられていた支援が市町によって受けられないという実態があります。

厚生労働省の通達に「柔軟な対応」とあることを踏まえ、県や市町に対して他の障害者団体と連携して働きかけていきます。

### 5 災害対応への取り組み

各地で大きな災害が発生しており、災害への対応が急務となっています。自分の身は自分で守るために必要な日頃の備えをし、発生時の支援体制等を市町に働きかけるとともに自らの状況を発信していくことに取り組みます。

### 6 会員等への情報発信

昨年度は、ホームページの充実に取り組みました。今年度も会員がタイムリーに情報が得られるように運営していきます。また、機関紙「しかなんれん」も年3回の発行を継続し、会員及び賛助会員をはじめ多くの方に難病を理解していただくための啓発活動に取り組みます。

#### IV 障害福祉サービス事業(しがなんれん作業所)

平成 25 年(2013 年) 4 月に施行された障害者総合支援法に難病が含まれたことにより、指定障害福祉サービス事業所として、生活介護と就労継続支援B型事業を実施して5年目を迎えます。昨年度と同じく作業所運営委員会に当事者と家族の参画を得、さらに事業所設置目的に沿った難病患者、障がい者や地域から必要とされる作業所を目指します。

作業所運営委員会の開催(年3回) 新型コロナウイルス感染拡大により変更あり

職員会議の開催(月1回)

生産活動会議の開催(月1回)

##### 1 生活介護事業

###### 1) 事業サービス内容

食事及び排泄などの介護、創作活動又は生産活動の機会の提供その他必要な援助を要する障害者の方に対して、疲労、症状、ストレスなど体調を考慮しながら、次のサービスを行います。

- ①食事、排泄などの介護
- ②創作的活動、生産活動の機会の提供
- ③日常生活上の支援

###### 2) 職員体制

a管理者 bサービス管理責任者 c生活支援員 d看護師

###### 3) 利用定員 8名

##### 2 就労継続支援B型事業

###### 1) 事業サービス内容

通常の事業所に雇用されることが困難な方々に対して、次のサービスを行います。

- ①生産活動の提供
- ②就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練
- ③その他の支援

###### 2) 職員体制

a管理者 bサービス管理責任者 c職業指導員 d生活支援員

###### 3) 利用定員 12名

#### V その他

##### 1. 県への要望

難病患者のおかれている現状から必要な施策等について要望、実現を図ります。

##### 2. 滋賀県難病対策推進議員連盟

難病対策を推進するため、意見交換会等の連携をすすめていきます。

##### 3. 国会請願署名行動

JPA加盟団体として、国に対する難病・長期慢性疾病・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進を求める請願署名活動に取り組みます。

##### 4. 各種障害者啓発イベントへの参加

「じんけんフェスタしが」や滋賀県障害者週間のイベントに参加します。

##### 5. 新型コロナウイルス感染症対策について

関係機関と意見交換連携し難病患者への情報提供に努めます。

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	157,000	
賛助会員受取会費	110,000	267,000
2 受取寄附金		
一般受取寄附金	120,000	
請願募金受取寄附金	8,000	
自販機等受取寄附金	930,000	
入れ歯リサイクル受取寄附金	300,000	1,358,000
3 受取助成金等		
受取自治体補助金	103,000	
受取民間助成金	15,000	118,000
4 事業収益		
(1)相談支援受託事業	11,150,000	
(2)障害福祉サービス事業		
①生活介護就労支援B事業	17,300,000	
②生産活動事業	770,000	29,220,000
5 その他		
受取利息	1,000	
雑収益	781,000	782,000
経常収益 計		31,745,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
給料手当	18,689,000	
法定福利費	1,223,000	
通勤費	744,000	
福利厚生費	67,000	
人件費 計	20,723,000	
(2)その他経費		
材料仕入	50,000	
利用者賃金	720,000	
諸謝金	888,000	
旅費交通費	252,000	
通信運搬費	486,000	
印刷製本費	386,000	
消耗品費	161,000	
修繕費	50,000	
水道光熱費	180,000	
車両費	1,200,000	
地代家賃	2,360,000	
使用料賃借料	2,201,000	
保険料	129,000	
支払手数料	19,000	
諸会費	93,000	
支払負担金	31,000	
支払助成金	14,000	
雑費	30,000	
租税公課	3,000	
その他経費 計	9,253,000	
事業費 計		29,976,000
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当	850,000	
通勤費	75,000	
人件費 計	925,000	
(2)その他経費		
諸謝金	198,000	
旅費交通費	110,000	
通信運搬費	125,000	
消耗品費	15,000	
修繕費	40,000	
水道光熱費	20,000	
地代家賃	97,000	
使用料賃借料	100,000	
支払手数料	2,000	
諸会費	40,000	
支払負担金	96,000	
租税公課	1,000	
その他経費 計	844,000	
管理費 計		1,769,000
経常費用 計		31,745,000
当期正味財産増加額		0
前期繰越正味財産額		15,633,163
次期繰越正味財産額		15,633,163



令和3年(2021年)度 活動予算書 (案)

(単位:円)

科目	相談支援受託事業	調査研究啓発事業	生活介護就労支援B型事業	生産活動事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1 受取会費							
正会員受取会費					0	157,000	157,000
賛助会員受取会費					0	110,000	110,000
2 受取寄附金							
一般受取寄附金					0	120,000	120,000
請願募金受取寄附金		8,000			8,000		8,000
自販機等受取寄附金					0	930,000	930,000
入れ歯リサイクル受取寄附金					0	300,000	300,000
3 受取助成金等							
受取国庫補助金							
受取自治体補助金		103,000			103,000		103,000
受取民間助成金		15,000			15,000		15,000
4 事業収益							
(1)相談支援受託事業	11,150,000				11,150,000		11,150,000
(2)障害福祉サービス事業							
①生活介護就労支援B事業			17,300,000		17,300,000		17,300,000
②生産活動事業				770,000	770,000		770,000
5 その他							
受取利息					0	1,000	1,000
雑収益		150,000	300,000		450,000	331,000	781,000
経常収益 計	11,150,000	276,000	17,600,000	770,000	29,796,000	1,949,000	31,745,000
II 経常費用							
(1)人件費							
給料手当	7,189,000		11,500,000		18,689,000	850,000	19,539,000
法定福利費	223,000		1,000,000		1,223,000		1,223,000
通勤費	504,000		240,000		744,000	75,000	819,000
福利厚生費	7,000		60,000		67,000		67,000
人件費 計	7,923,000		12,800,000		20,723,000	925,000	21,648,000
(2)その他経費							
材料仕入				50,000	50,000		50,000
利用者賃金				720,000	720,000		720,000
諸謝金	608,000	40,000	240,000		888,000	198,000	1,086,000
旅費交通費	125,000	107,000	20,000		252,000	110,000	362,000
通信運搬費	289,000	77,000	120,000		486,000	125,000	611,000
印刷製本費	75,000	311,000			386,000		386,000
消耗品費	20,000	41,000	100,000		161,000	15,000	176,000
修繕費			50,000		50,000	40,000	90,000
水道光熱費			180,000		180,000	20,000	200,000
車両費			1,200,000		1,200,000		1,200,000
地代家賃			2,360,000		2,360,000	97,000	2,457,000
使用料賃借料	2,041,000	0	160,000		2,201,000	100,000	2,301,000
保険料	24,000	5,000	100,000		129,000		129,000
支払手数料	11,000	1,000	7,000		19,000	2,000	21,000
諸会費	13,000		80,000		93,000	40,000	133,000
支払負担金	21,000	10,000			31,000	96,000	127,000
支払助成金		14,000			14,000		14,000
雑費			30,000		30,000		30,000
租税公課		3,000			3,000	1,000	4,000
その他経費 計	3,227,000	609,000	4,647,000	770,000	9,253,000	844,000	10,097,000
経常費用 計	11,150,000	609,000	17,447,000	770,000	29,976,000	1,769,000	31,745,000
当期経常増減額	0	△ 333,000	153,000	0	△ 180,000	180,000	0

2021・2022年度滋賀県難病連絡協議会 理事・監事候補者（案）

	氏名	患者団体名
理事	森 幸子	全国膠原病友の会滋賀支部
理事	清原 教子	〃
理事	尾中 順子	〃
理事	中村 梨佳	〃
理事	村西 理恵子	〃
理事	珠久 亜優美	日本リウマチ友の会滋賀支部
理事	山根 寿美子	〃
理事	原 和子	〃
理事	葛城 勝代	全国筋無力症友の会滋賀支部
理事	駒阪 博康	稀少難病の会 おおみ
理事	西村 幸祐	全国パーキンソン病友の会滋賀県支部
理事	堀井 新兵衛	〃
理事	藤居 くみ	〃
理事	深尾 作治	〃
理事	水江 孝之	日本ALS協会滋賀県支部
理事	大迫 加代子	〃
理事	山上 良子	滋賀県網膜色素変性症協会
理事	進藤 好子	近江脊柱靭帯骨化症友の会
理事	中西 正弘	京都スモンの会滋賀支部
理事	小野 元嗣	賛助会
監事	石田 敏夫	全国パーキンソン病友の会滋賀県支部
監事	洞 正子	日本リウマチ友の会滋賀支部

## ご相談は

### 滋賀県難病相談支援センター

場 所 〒520-0044 大津市京町四丁目3-28  
(滋賀県厚生会館別館2階)

時 間 月曜日～金曜日 10:00～16:00

T E L 077-526-0171

F A X 077-526-0172

メールアドレス sigananbyo@ex.biwa.ne.jp

### しがなんれん作業所

場 所 〒520-3013 栗東市目川1070番地  
(シャトルハルタ104号)

時 間 月曜日～金曜日 10:00～15:00

TEL・FAX 077-552-8197

メールアドレス shigananrenwork@yahoo.co.jp

令和3年5月27日発行  
平成4年6月5日発行  
第3種郵便物認可(毎月1回25日発行)

## 編 集 NPO法人滋賀県難病連絡協議会

事務局 〒520-0044 大津市京町四丁目3-28  
滋賀県厚生会館別館2階

TEL・FAX 077-510-0703

メールアドレス siga-nanren@kvd.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://shigananbyouren.wixsite.com/nanbyou>

発行所 京都障害者団体定期刊行物協会  
京都市上京区丸太町通黒門東入藁屋町536-1  
元待賢小学校1階 京都難病連内

発行人 高谷 修  
頒価 200円  
<会員の購読料は会費に含まれる>